

人生、大いに楽しもうよ 「川崎スカウトクラブ」



▲川崎駅東口 坂本九さんの歌碑の前で

川崎スカウトクラブ(以下「同クラブ」という)は、ボーイスカウト運動の創始者(イギリス人のロバート・ベーデン・パウエル卿)の精神を反映して、「より幸福な生涯を究めて会員同士の体験学習から楽しさを味わい、成果を生かすため、地域社会・スカウト運動に参画する」ことを活動目的として、2009(平成21)年6月2日に発会しました。スカウト運動の経験者だけでなく、だれでも入会・参加できる活動です。現在、40代から80代まで19名の会員の皆さんが、楽しく生き生きと活動しています。

多彩で充実した活動

同クラブの活動内容は、会長、副会長、会計、そして行事部、奉仕部、広報部の代表者が出席する役員会で決定しています。会員の心も体も満足できるよう、行事部の提案に耳を傾け、熱心に意見を交わし合います。

活動内容の一部をご紹介します。

秋のお楽しみは『収穫祭』、川崎市黒川青少年野外活動センターで、野外炊事を楽しみます。会員の創作料理や得意料理が並び、食べて、笑って、実りの秋を満喫します。川崎市が主催する多摩川美化活動など、地域にかかわる活動もしています。

谷本通安会長の巻頭言、投稿文や活動報告等で構成され、年3回発行されている機関誌『杖(じょう)』は、今年の9月20日で40号になりました。

2013(平成25)年には、山梨県甲州市から東京都大田区まで、多摩川に架かる110の橋を調査した『橋から端まで—多摩川の橋を訪ねて—』を発行。多摩川全域を



網羅したこの報告書は、会員が手分けして現地調査を実施し、橋の歴史なども調べ、2年かけてまとめあげました。

◀役員会の様子

見て知って、楽しいウォーキング

4月の土曜日、同クラブの『川崎区ウォーキング』に同行しました。本来は令和3年の新春ウォーキングとして企画していましたが、コロナ禍で2回の延期。念願がかなってようやく実施できたと、会員の皆さんはとても嬉しそう。

手渡された行程表を見ると、川崎駅を出発して、東海道かわさき宿交流館、六郷橋(六郷の渡し・明治天皇の碑)、大師線港町駅(美空ひばり・港町十三番地歌碑)、川崎河港水門、若宮八幡宮・金山神社、京急発祥の地記念碑・川崎大師駅、川崎大師表参道、川崎大師平間寺、大師公園、藩秀園、大師河原干潟館・大師河原水防センター、大師橋、大師線大師橋駅(旧産業道路駅)で乗車して、京急川崎駅で解散と、盛りだくさん。計画歩行距離は約7kmです。

行程表にも目的地ごとの簡単な解説が記載されていますが、目的地に到着すると、その場所に造詣が深い会員が詳しく解説してくれて、「なるほど」「知らなかった」の連続。見て楽しく、知って楽しいウォーキング。

「仲間と一緒にだから、いろいろ学び合えるし、おしゃべりしながら、これだけの距離が楽しく歩けてしまう」と、全員が元気に歩き切りました。



水門上部には川崎の特産品の梨・桃・ぶどうのレリーフ
▲川崎河港水門



▲京急発祥の地記念碑(川崎大師駅)



▲川崎大師 真言宗智山派大本山 金剛山金乗院平間寺

心豊かな毎日を、仲間と一緒に

「とにかく楽しむということ。定年後もみんな輝き、心豊かに毎日を送ろうよという会です。会員は皆、職業などの背景が違って、経験豊かな方が多く、話題も豊富。本当に楽しい会ですよ」と話す谷本会長は、動きも軽やか、声にも張りがあります。仲間と一緒にあれこれ考え、行動することで、身体も心も頭も健康で、生き生きと過ごしている同クラブの皆さん。誰でもウェルカム、新入会員募集中とのことですので、ご興味を持たれた方は、問い合わせしてみてください。

■問合せ

川崎スカウトクラブ 事務局 渡部 公
電話：090-5499-1280
メールアドレス：
ciao.14125@kce.biglobe.ne.jp